放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　3年　4月　1日　　事業所名　　こどもプラス鳥栖教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	4		運動スペースと学習スペースを分けており児童たちの理解もしやすいよう工夫しています
	2	職員の配置数は適切である	2	3		利用人数に応じて適切に職員配置をしています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	1	2	玄関に段差がありますが、児童も問題なく昇降できています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	1		毎日のミーティングで共有しています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1		職員で目を通し、いただいた意見については真摯に受け止め改善に繋がるよう話し合いをしています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		集計後はHPにて公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3	2	現在外部評価は行えていませんが、今後検討していきます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			必ず月2回は実施し、今後の課題について職員間で話し合いをし資質の向上に努めています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			家庭での困りごと等をうかがいながら学校側とも話し合い、計画書を作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			規定のアセスメントツールを使用しています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2		運動リーダーを中心に行っています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1		一週間ごとに計画を立てて実施しています固定化しないよう工夫しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1		イベントに関するお便りを2か月に1回発行しています。長期休暇はイベント内容も工夫しています利用時間に応じて行える課題を検討しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5			利用児童の課題を汲み取り、計画書に反映させています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2		日々の気づきや保護者からの依頼について報告し合い、それぞれの理解に繋げています

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有している	3	2		送迎後に気づいたことなどを共有するように しています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1		振り返りをしやすいよう記録の書き方も工夫し 職員間で共有しています
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1		定期的に実施し計画書の見直しに活かしています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	4	1		児童の能力に応じて活動を提供しています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			緊急事態宣言もあり開催されない場合もありましたが、電話等で管理者が対応しました
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4	1		学校側からの申し送りもあり、情報共有は できていると思います
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	2	今のところは必要な児童がいませんが、今後 必要に応じて体制を整えていきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		4	1	児童発達支援事業所との情報共有はできています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	4		就労先や学校と連携し、情報共有に努めています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	1	保護者を通して、状況を把握するようにして います
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		3	4	今後活動する機会を作っていきたいと思います
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	4	1	1	こども部会に積極的に参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			送迎時や電話で保護者と話す機会を設け、困り感 や状況について聞き取り、職員間で共有理解に 努めています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っている	1	4		自宅でも活用できる支援方法を伝えています

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1		見学や契約時に説明を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		職員間で話し合いながら、長期的に見て解決していくことができるよう助言しています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	1	コロナ禍により開催を控えているが、明けた時には以前のように開催したいと思っています
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1		苦情の際には迅速丁寧に解決に向けて取り組む体制を整えています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			2か月に1回はイベントのお知らせを発行しています。長期休暇についてはイベントも増えるため見やすいカレンダーで提供しています
	35	個人情報に十分注意している	5			個人情報は鍵付き書庫にて管理しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			意思疎通の難しい児童については個別スケジュールや視覚ツールを活用しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	1	今年度はコロナ禍により実施を控えましたが、毎年地域交流も行っています
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2		各種マニュアルは職員が見やすいところに置き周知しています。相談室にも掲示し、保護者もいつでも見ることができます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1		年に2回は火災・地震・水害を想定した避難訓練を実施しています。児童には紙芝居等でわかりやすく伝えるようにしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			研修は定期的に実施・参加し、報告書をまとめて、支援方法について職員間で共有しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		5		今後拘束が必要な児童の利用がある際には保護者に了承を得たうえで計画書に記載していくよう理解しています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		保護者から診断書のコピーを預かり、職員間で共有しています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		記入後は全員で目を通して共有しています